

高松市伝統的ものづくり振興事業進捗状況報告

1 伝統的ものづくり人材育成県外派遣事業

1- (1) 派遣者

盆栽事業より2名、漆器事業より2名、石製品事業より2名を組合に推薦依頼中。

<旅費予算> 4泊5日：1人85,120円×6人=510,720円

【JR運賃】

高松～金沢 片道(8,400円+特急4,660円)=13,060×2(往復)=26,120円

【宿泊費】12,000×4泊=48,000円【日当】2,200×5日=11,000円

◎ 1- (2) 計画書・報告書(案)

別紙(案)を参照

～派遣者の今後の動き～

6月上旬に第1回打ち合わせを開催し、金沢市クラフト政策推進課からいただいた視察先を提供し、計画書策定を行っていく。(派遣者打ち合わせ：計2回予定)

2 高松市伝統的ものづくり振興シンポジウム(仮称)

開催日時 平成26年7月21日(祝・月)午後2時～

開催場所 高松商工会議所2階大ホール

◎ 2- (1) シンポジウム名の検討

・シンポジウム名

「高松市伝統的ものづくり振興シンポジウム」(案)

◎ 2- (2) 講演テーマの検討

・基調講演講師(決定)

① 岡 能久(金沢漆器商工業協同組合理事長、
漆器及び漆卸業「(株)能作」の社長)

・基調講演テーマ名(案)

「伝統的ものづくりの魅力を結ぶ～ヒト・モノ・未来～」/30分～40分程度

◎ 2 - (3) 座談会メンバーとテーマの検討 (案)

・ 座談会テーマ

「高松の伝統的ものづくりをツナグ～価値の創造～」 / 50分程

・ コーディネーター (決定)

池田 清史 (高松市伝統的ものづくり振興審議会 会長)

・ 座談会メンバー (案)

- ① 伝統的ものづくりに携わる方
- ② 伝統的ものづくりの販売に携わる方
- ③ 金沢派遣事業参加者

◎ 2 - (4) シンポジウム開催案内先 (案)

No.	案内先
1	農事組合法人香川県鬼無植木盆栽センター (鬼無)
2	JA 香川県国分寺盆栽部会 (国分寺)
3	香川県漆器工業協同組合
4	讃岐石材加工協同組合 (牟礼)
5	協同組合庵治石振興会 (庵治)
6	庵治石開発協同組合
7	高松工芸高等学校
8	穴吹デザインカレッジ
9	香川県漆芸研究所
10	産業振興課所管の附属機関等の委員
11	高松商工会議所・商工会
12	その他伝統的ものづくり関係団体

3 伝統的ものづくり紹介パンフレット作成事業

本市の伝統的ものづくりを紹介するパンフレット作成に向けて、他の自治体が制作している伝統工芸等に関するパンフレット類を収集した。これら自治体が制作した印刷物のほか、民間企業の広告類も参考にしながらパンフレット内容やデザイン等を検討していきたい。